

著書

1. 岡崎正規 (2016) まれの蓮蒸し, 石川の自然まるかじり, 石川県立大学自然まるかじり編集委員会編, p. 97-102, 東海大学出版部
2. Okazaki, M. (2015) The Ecology of the Sago Palm, Mechanisms of adaptation to brackish water, The Future of Sago Palm in the 21st Century, In The Sago Palm, The Society of Sago Palm Studies, Kyoto University Press, p. 43-63, p. 144-152, p. 351-361 2月
3. Okazaki, M. and Yonebayashi K. (2014) The evolution of paddy rice and upland cropping in Japan with reference to soil fertility and taxation. The Soil Underfoot, p. 213-220, CRC Press
4. 岡崎正規 (2014) 土の百科事典, 土の百科事典編集委員会編, 丸善, 東京 (分担執筆: 酸性雨, 熱帯林破壊, 土壌の砂漠化・塩類化, 農業による土壌侵食・土壌劣化の進行, 土の重金属汚染, 水質浄化, 都市廃棄物の分解 p. 88-101, p. 105-107, p. 114-118) 4月
5. 岡崎正規 (2014) 紛体工学ハンドブック, 紛体工学会編, 朝倉書店, 東京 (分担執筆: 水域環境, 土壌環境, p. 693-698) 2月
6. 岡崎正規 (2010) 図説日本の土壌, 朝倉書店, 東京 (分担執筆: 我が国の土壌とその分布 p. 2-25, 土壌から水へ p. 66-75, 土壌資源 p. 124-131)
5. 岡崎正規 (2010) サゴヤシ, 21世紀の資源植物, サゴヤシ学会編, 京都大学出版会, 京都 (分担執筆: 生育環境 p. 43-63, 汽水域への適応機構 p. 141-149, 21世紀におけるサゴヤシの将来 p. 351-362)
6. Okazaki, M., Igura, M., Kimura, S. D., Lina, S. B., Matsumura, S., Nakato, T., Takahashi, K., Quevedo, M. A. and Loreto, A. B. (2008) Developing processes of sago starch structure, Sago: Its Potential in Food and Industry. Ed. Y. Toyoda, M. Okazaki, . Quevedo, J. Bacusmo, TUAT Press, Tokyo (分担執筆: p. 17-22, p. 113-118, p. 127-135, p. 137-143, p. 165-174)
7. 岡崎正規 (2007) 環境化学, 第5版 実験化学講座 20-2, 日本化学会編, pp. 519, 丸善, 東京 (分担執筆: 市街地, 埋立地, p. 35-40)
8. 岡崎正規 (2007) 土壌を愛し、土壌を守る—日本の土壌, ペドロロジー学会 50年の集大成—, 日本ペドロロジー学会編, pp. 396, 博友社, 東京 (分担執筆: 環境保全機能, p. 44-46)
9. 岡崎正規・豊田剛己 (2006) 地球環境の化学, pp. 142, 朝倉書店, 東京 (分担執筆: 土壌圏の環境と汚染、食糧と肥料, p. 35-42)
10. 岡崎正規 (2006) 生物に学び新しいシステムを創る, pp. 162, 博友社, 東京 (分担執筆: サゴヤシが地球温暖化を防ぐ, p. 49-53)
11. 岡崎正規 (2005) 植生管理学, pp. 240, 朝倉書店, 東京 (分担執筆: 乾燥地における塩類集積, p. 187-192)
12. 岡崎正規 (2005) 土壌サイエンス入門, pp. 318, 文永堂, 東京 (分担執筆: 土壌汚染, p. 239-249)
13. 岡崎正規 (2004) 環境保全型農業事典, 石井龍一編, pp. 902, 丸善, 東京 (分担執筆: 土

壤汚染 p. 121-125, 水汚染 p. 181-182, 土壤改良 p. 191-193)

14. 岡崎正規 (2004) 土壤圏と地球温暖化, 木村真人・波多野隆介編, pp. 245, 名古屋大学出版会, 名古屋 (分担執筆: 南関東の森林における土壤呼吸, p. 83-104)
15. 岡崎正規 (2003) 日本の統一的土壤分類体系—案(第二次2002)—, 日本ペドロジー学会第四次土壤分類・命名委員会, pp. 90, 博友社, 東京 (分担執筆: 造成土壤相, p.21-22, 造成土大群設定の経緯とその中心概念, p. 51-52)
16. 岡崎正規 (2003) 環境考古学マニュアル, 松井章編, pp. 401, 同成社, 東京 (分担執筆: 遺跡の土壤学, p.61-69)
17. 岡崎正規 (2002) 植物栄養・肥料の事典, 植物栄養・肥料の事典編集委員会編, pp. 697, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 586-587, 焼畑農業 p. 600-603, 施肥と塩類障害)
18. 岡崎正規 (2002) (社) 日本化学会・酸性雨問題研究会編, 続 身近な地球環境問題—酸性雨を考える—, pp. 252, コロナ社, 東京 (分担執筆, p. 154-165, わが国の土壤の特徴とその酸性化)
19. 岡崎正規 (2002) 土壤物理学会編, 新編土壤物理用語事典, pp. 183, 養賢堂, 東京 (分担執筆, p. 168-171 温室効果ガス、土壤修復、土壤汚染、農薬汚染、土壤と酸性雨、土壤を用いた環境浄化、砂漠化)
20. 馬場光久・岡崎正規 (2002) 長谷川周一・波多野隆介・岡崎正規編, 環境負荷を予測する, p. 299, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 193-210, 森林への窒素負荷をモニタリングする)
21. 岡崎正規 (2002) 地球環境調査計測事典, 第1巻 陸域編 1, pp. 1401, フジ・テクノシステム, 東京 (分担執筆: 鉱物中に含まれる元素と風化による元素の解放など, p. 1062-1063, p. 1071-1073, p. 1075-1076, p. 1076-1077, p. 1090-1091, p. 1092)
22. Okazaki, M., Yamaguchi, C. and Hassan A. H. (2002) New Frontiers of Sago Palm Studies, ed. K. Kainuma, M. Okazaki, Toyoda, Y. and J. E. Cecil, pp. 388, Universal Academy Press, Inc., Tokyo (分担執筆: p. 43-50, 111-117, 141-148, 285-288, 297-302)
23. 岡崎正規 (2002) 地球環境ハンドブック (第2版), 不破敬一郎・森田敏編著, pp. 1129, 朝倉書店, 東京 (分担執筆: 土壤, 地すべり, p. 55-65)
24. 岡崎正規 (2002) 東村山市史1 通史編上巻, 東村山市史編さん委員会編, pp. 912, 東村山市, 東京 (分担執筆: 東村山市の土壤, p. 58-65)
25. 岡崎正規 (2001) 自然のからくりっておもしろい!, 土・水・大気と動植物とのつながり, pp. 160, 自然のからくりっておもしろい! 編集委員会, 東京 (分担執筆, p. 124-131, 土と肩ぐみ)
26. 岡崎正規・安西徹郎・加藤哲郎 (2001) 新版 土壤肥料, pp. 190, (社) 全国農業改良普及協会, 東京 (分担執筆, p. 1-22, 23-37, 113-124, 139-147, 163-170)
27. 岡崎正規 (2001) 緑地環境学, pp. 304, 文永堂, 東京 (分担執筆, p. 70-80, 緑地の土壤環境評価)
28. 馬場光久・岡崎正規 (2001) 土器屋由紀子・小倉紀雄・安富六郎・内川武編著, 多摩丘

- 陵の自然と研究—フィールドサイエンスへの招待—, pp. 134, ケヤキ出版, 東京 (分担執筆, p. 33-46, 波丘地の土壌と渓流水)
29. 岡崎正規・馬場光久 (2000) 佐竹研一編, 酸性雨研究と環境試料分析, —環境試料の採取・前処理・分析の実際—, pp. 291, 愛智出版, 東京 (分担執筆, p. 184-205, 土壌・土壌溶液の分析)
 30. Suzuki, S., Okazaki, M. and Kosaki, T. (1999) *Advanced Paddy Field Engineering*, Ed. by Editorial Committee of Applied Paddy Field Engineering, Shinzan-Sha Sci. & Tech., Tokyo (分担執筆, p. 11-30, Characteristics of Paddy Field)
 31. 岡崎正規 (1998) 東村山市史 3 資料編 自然, pp. 471, 東村山市, 東京 (分担執筆, p. 31-49, 東村山市の土壌)
 32. 岡崎正規 (1998) (社)日本土壌肥料学会編, 土と食糧, pp. 212, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 102 いじめられた土—都市土壌)
 33. Okazaki, M., Chishima, T., Joen D. S., Kim, Y. K. and Yoo, J. H. (1998) *Environmental Issues in Korea and Japan*, Ed. by J. M. Oh, Y. M. Jo and M. Okazaki, pp. 138, The Institute for Environmental Science, Kyunghee University Press, Yongin-City (分担執筆, p. 95-104, Effects of acid deposition on red pine forest in Japan and Korea)
 34. 岡崎正規 (1997) 本間保男・佐藤仁彦・宮田正・岡崎正規編, 植物保護の事典, pp. 509, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 375-381, 酸性土壌)
 35. 岡崎正規 (1997) 土壌環境分析法編集委員会編, 土壌環境分析法, pp. 427, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 337-353, ニッケル、銅、亜鉛)
 36. 岡崎正規 (1997) 岩田進午・喜田大三監修, 土の環境圏, pp. 1388, フジ・テクノシステム, 東京 (分担執筆, p. 1341-1345, 1365-1368, 土の劣化の基礎知識, 土中資源の利用と保全)
 37. 岡崎正規 (1996) 日本土壌肥料学会関東支部会編, 都市と農業の共存をめざして 関東の土壌と農業, pp. 291, 日本土壌肥料学会関東支部会 (分担執筆, p. 123-132, 都市土壌)
 38. 岡崎正規 (1996) 地学団体研究会編, 新版 地学事典, pp. 1443, 平凡社, 東京 (分担執筆, p. 508, 919, 酸性土壌, 土壌保全)
 39. Okazaki, M., Kimura, M., So, Y. and Kodaira, T. (1996) *Rehabilitation and Development of Upland and Highland Ecosystem*, Ed. by M. Anase, T. Mandang and R. Lasco, pp. 287, Tokyo University of Agriculture Press, Tokyo (分担執筆, p. 137-147, Alley cropping systems in the Philippines, p. 251-264, Acid deposition in Kisarazu, southern Kanto District, Japan)
 40. 岡崎正規 (1994) 不破敬一郎編, 地球環境ハンドブック, pp. 634, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 42-52, 土壌, 地すべり)
 41. 岡崎正規 (1994) 図説 東村山市史, pp. 303, 東村山市, 東京 (分担執筆, p. 14-15, 丘陵・台地・谷津の土壌)
 42. 松井健・岡崎正規 (1993) 環境土壌学, pp. 257, 朝倉書店 (分担執筆, p. 16-25, 126-133,

- 142-160, 178-206, 文明と土壌)
43. 岡崎正規 (1993) 多摩市史叢書 No. 8 (地学・植物目録・動物), pp. 294, 多摩市, 東京 (分担執筆, p. 46-66, 多摩市の土壌)
 44. 岡崎正規 (1993) 土壌の事典, pp. 566, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 205-206, 384, 世界土壌憲章, 世界土壌政策, パイライト)
 45. 岡崎正規 (1993) 環境庁大気保全局大気規制課監修, 溝口次夫編著, 酸性雨の科学と対策, pp. 321, 日本環境測定分析協会, 東京 (分担執筆, p. 252-270, 土壌への影響)
 46. 岡崎正規 (1992) 東京農工大学農学部生物圏環境科学専修編集委員会編, 地球環境と自然保護, pp. 199, 培風館, 東京 (分担執筆, p. 82-85, 98-101, 136-144, 156-160, 砂漠化, 自然界の微生物, 土壌, 土壌汚染)
 47. 岡崎正規 (1991) 技術手帳 2 編集委員会編, 技術手帳 2, pp. 483, 土質工学会, 東京 (分担執筆, p. 92-94, グライ層)
 48. 岡崎正規 (1990) 土の世界編集グループ編, 土の世界, 大地からのメッセージ, pp. 159, 朝倉書店, 東京 (分担執筆, p. 113-116, 頭の痛い土一覽)
 49. 立川涼・田中正之・岩田進午・廣井敏男・坂田俊文・岡崎正規 (1990) 宇宙のオアシスを守る, 地球の健康診断 5, pp. 55, 草土文化, 東京 (分担執筆, p. 40-43, 酸性雨は日本にも降っているか, 日本で酸性雨の被害がでていないのは)
 50. 岡崎正規 (1990) 松井健・武内和彦・田村俊和 (1990) 丘陵地の自然環境—その特性と保全—, pp. 202, 古今書院, 東京 (分担執筆, p. 57-61, 81-84, 125-133, 土壌)
 51. 岡崎正規 (1990) ペドロジスト懇談会編, 1/100 万日本土壌図解説書, 内外地図, 東京 (分担執筆, p. 37, p. 46-47, あとがき, Epilogue)
 52. 岡崎正規 (1989) 日本化学会編, 土の化学, 季刊化学総説 No. 4, pp. 198, 学会出版センター, 東京 (分担執筆, p. 67-79, 169-180, 水和酸化物, 土の汚染, 資源としての土壌)
 53. 岡崎正規 (1988) 日本土壌肥料学会編, 土の健康と物質循環, pp. 245, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 238-240, 土の健康とは何だろうか)
 54. 岡崎正規 (1986) 土壌標準分析・測定法委員会編, 土壌標準分析・測定法, pp. 354, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 14-22, 粒径組成)
 55. 山根一郎・岡崎正規 (1985) 土壌肥料, pp. 142, (社)全国農業改良普及協会, 東京 (分担執筆, 岡崎の原稿を山根が改定した p. 63-142)
 56. 山根一郎・牛島忠廣・小倉紀雄・岡崎正規 (1984) 環境科学実験法, pp. 237, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 102-131, 173-227, 騒音、振動、土壌環境測定法)
 57. 岡崎正規・鈴木創三・坂上寛一 (1983) 黒部隆教授退官記念論文集編集委員会編, 火山灰と土壌, pp. 310, 博友社, 東京 (分担執筆, p. 71-76, 149-155)
 58. Okazaki, M., Wada, H. and Takai, Y. (1981) Proceedings of Symposium on Paddy Soil, pp. 864, Institute of Soil Science, Science Press, Beijing, Springer-Verlag, Berlin, Hiderberg and New York (分担執筆, p. 235-250)
 59. 山根一郎・松井健・入沢周作・岡崎正規・細野衛 (1978) 図説 日本の土壌, pp. 208,

朝倉書店, 東京 (分担執筆 p. 76-79, 82-87, 96-113, 124-127, 132-139, 156-163, 168-171)